

青少年問題協議会 会議録

日 時 令和6年6月5日（水）14:00～15:35

場 所 市役所 北棟集会室

出席者 青少年問題協議会委員 30 名

（欠席：青年会議所代表、公民館代表、若者サポートステーション代表）

〃 幹事 11 名

進 行 青少年センター所長

市民憲章唱和（センター平松）

1 開会のことば 市川課長

2 会長・副会長の任命承認

鈴木所長 前任の市川会長が年度末で勇退されたため、市川会長の後任の少年補導委員会長の高橋氏を推薦する。また副会長は昨年度から継続して藤田氏、石川氏を推薦する。承認される方は拍手をお願いする。

—拍手多数—

鈴木所長 承認ありがとうございます。高橋茂会長から挨拶をお願いする。

3 会長あいさつ 高橋会長

若い頃からこの会と関りがあった。精一杯頑張っていきたい。

県下、犯罪・補導はコロナ前に戻ってきているが、蒲郡は減少傾向である。他の市町は大変と聞く。市内小中高は安定していると聞いている。これも各部署で頑張っている成果が表れている。

SNS、画像投稿、闇バイト、性被害等、数は少ないがあると聞いている。私もなりすましの被害に遭い、顔写真やしゃべってもいけないことを書かれたりして、半年以上削除依頼をしたが、何も変わらなかった経験がある。子どもたちにとってSNSは切っても切れない状態であることから、学校・家庭・地域等連絡を密にして子どもたちを見守っていくことが大切と考える。

本日は、学校教育課から校則の見直しについて話がある。それぞれの立場からそれぞれの意見を出していただくとありがたい。

鈴木所長 私もなりすましに遭ったことがあり、共感します。

4 教育長あいさつ 壁谷教育長

お忙しい中出席いただきありがとうございます。会長の高橋様よろしく願います。これは、子どもたちに配布してあるタブレット。西浦中学校の学校訪問時に見ると9割以上が使っていた。この中にあいさつ原稿を入れてある。操作が不慣れなので、もしものために担当者も連れてきている。

今年市制70周年記念。市章は松平家の家紋をデザイン化したもの。人口は7万8千人。70周年のキャッチフレーズは「愛し 愛され 蒲郡」で、まちへの誇り愛着を深めることを目指している。5月5日にはディズニリゾートのスペシャルパレードで、人口を超える8万人の観客が訪れ盛況であった。

新年度から2ヶ月経過した。中学校5校で修学旅行が終わり、本日中部中が帰ってきて、明日蒲中が帰ってくる。蒲南小と西浦小が春に修学旅行を実施済み。運動会は小学校8校、中学校が1校、ほぼ平日に開催された。子どもたちは明るい表情だった。予定しているときに予定通り実施できることのありがたみを感じた。

今年度からコミュニティスクールが中学校区全てで始まった。今年、三谷、大塚、

中部が加わった。昨年 5 月時点で全国の半分の学校がコミュニティスクールとなっている。保護者や地域住民等で組織された運営協議会が学校の運営を協議していく。地域学校協働活動では、地域住民に得意分野で先生をしていただいたり、環境整備を行っていただいたりしている。例えばミシンの補助、プール監視、野菜作りなど。蒲中学区で令和 3 年度からモデル実施が始まった。竹島小では地域の先生が延べ 472 人だった。令和 5 年度には 1252 人がかかわった。地味な活動だが、進んできている。教員、保護者、地域の皆さんが教育の当事者としてかかわっていただいている。

「いい地域にはいい学校がある いい学校がいい地域を作る。」

5 参加者の自己紹介等

鈴木所長 様々な立場、団体の代表の方に集まっていたいでいる。自己紹介を兼ねて青少年にかかわる取り組みを紹介いただきたい。できるだけ簡潔に。

<委員>

渡辺教育委員 地域学校協働活動のミシンでお邪魔している

守田生活安全課長 3 月から赴任。少年係を 10 年。22 年警察にいたが、蒲郡は落ち着いている。最近深夜徘徊、オートバイ事案あった。ネットが普及している。みなさん、今はやっているアプリの話できますか？警察も困っている。25 歳の子が生成アプリでウイルスを作った事例があったが、低年齢化している。

鈴木ハローワーク代表 6 月から中高卒業予定求人の受付が始まった。退職した場合や卒業時に仕事が決まらなかった場合、就職へのバックアップをしている。

河合保健所蒲郡出張所代表 ひきこもりやうつで悩んでいる方の家族のつどいを実施している。5 月は終わったが、7 月 9 月にも実施予定

山本ライオンズクラブ代表 薬物乱用防止教室、ヘアドネーションの協力。幸せ拾い（ごみ拾い）ボランティア賞を計画している。

堀井ロータリークラブ代表 設立 70 周年記念になる。今まで小中学校の皆勤賞を行っていたが、コロナを機に終了。地域探求学習へ支援を行った。

小林社会福祉協議会代表 生活福祉支援金、教育資金貸付、母子家庭・子ども食堂への助成金

近藤防犯協会長 青少年健全育成事業として少年補導委員会。犯罪防止として防犯カメラ設置。がまもりんプロジェクトを実施。犯罪が起きたとき検証するためのツールとしての位置づけ。

鈴木マリンライオンズクラブ代表 竹島水族館横の土地で芋を作り、300 人の幼稚園親子で芋堀大会実施。ガールスカウトと協力しながら行っている。芋畑の草取りの後、マリンロードの街路樹の下の草取りを実施している。薬物乱用防止講座をライオンズクラブと分け合って実施している。

大竹民生委員児童委員代表 主任児童委員は園庭開放にかかわる。地域学校協働活動で野菜炒めの手伝いをしてきた。子育て支援センターで人形劇を行っている。

藤田保護司会長 保護司になりたての頃、学校のガラスが割れたりオートバイが走ったりというようなことがよくあった。現在保護観察が 10 件で保護司 20 人中半分以上が失業中と落ち着いている。

足立更生保護女性会長 子育て支援に力を入れている。子ども食堂を勤労福祉会館と塩津で実施している。

鈴木社会教育審議会代表 地域学校協働活動の推進員が各学校に配置されている。推進員さんと意見交換会を行った。

神田身体障害者福祉協会会長 300 人いた会員が 80 人に減った。現在 86 歳。若い方に入ってもらいたい。

田部母子寡婦福祉会 70 周年記念。盛大な催しをしたい。11 月に安加比古焼きを母子で体験する予定。その他学習支援を実施しているが利用者が少なくなっている。県の事業として、野球観戦を実施している。

村瀬よろず相談会長 委員の石黒は本日のよろず相談の担当のため出席できない。人権相談や行政相談を行って 13 年になるが、内容が変わってきている。スマホで検索すると薬物も簡単に手に入る。豊橋では小学生にも広がっている。心配事あればよろず相談にどうぞ。

畑田スポーツ推進委員会代表 明日 8 時 15 分に集合してモルックを教えることになっている。放課後子ども教室にも参加している。

浜野蒲郡高校教頭 校長に用務があるため代理出席。SNS への不適切な投稿、不登校などの問題。コロナのせいにはしてはいけないと思うが、人間関係の構築が難しくなっているように感じる。

夏目 P T A 代表 中央小で P T A 会長をしている。昨年度ぐらいからコロナ前の活動内容に戻ってきた。

小林子ども会連合会代表 60 周年事業で劇団を呼んだ。子どもたちが喜ぶ活動を実施している。子どもの減少と役員のなり手不足のため、子ども会活動をやめてしまう地区が出てきている。共働き家庭が増える中保護者の負担を減らすように活動を見直しているが役員のなり手をどのように確保していくかが課題。

新井ブックパートナー代表 市立図書館の運営と学校図書館への支援。蒲中のプランターを預かって飾っている。学習発表の場としてパネルを展示している。展示に来る子どもたちはとてもしっかりしている。一方利用者として来る子どもたちは親への依存が強い感じがする。本を選ぶ、借りる、カードの管理など親任せ。また、人のかかわりが少し下手かなと思う。どういことをすると迷惑になるか想像力が少し足りない感じ。

吉見スポーツ協会代表 スポーツを通じて健全育成を実施している。

佐野文化協会代表 文化協会は 5000 人が 1000 人に減った。11 月に大正琴の発表を西部地区で実施したとき、西部小の子たちが大きな古時計を 3 番まで歌ってくれた。

牧原保育協会代表 保護者に代わって保育をする福祉施設。遊び場、さまざまな経験を通じて豊かな育ちを提供している。園庭開放で未就園の子たちへの支援も行っている。

松本校務主任（小）代表 竹島小。地域学校協働活動で地域の方が 1 年生の給食に入っていていただき、スムーズに食べることができた。校外学習時にはたくさんの目で見ていただきありがたい。先日、道路でスケボーをしていると連絡があった。公園でもたくさんの子が遊んでいるようだ。

藤田校務主任（中）代表 部活、校則などいろいろな面で変わってきている。部活も日曜日や第 2・第 4 土曜日はやらなくなっている。入部が自由になって入らない子も増えてきている。SNS 問題では、会うことへの抵抗感が少ないと感じる。

高橋会長 地域補導員がなくなったので警察署所管の少年補導委員会だけになった。

藤田副会長 形原 8 区総代。あじさい祭り実施中。ぜひ一度。形原地区の青少年健全育成協議会ではふれあい活動を形原地区全域で実施することになった。

石川副会長 小学校では地域との関わりが増えてきたが、中学校はまだこれからといった印象。地域の方も中学生相手だと遠慮してしまうようだ。コミュニティスクールをすすめていく。教育実習生が来ている。これから大変なこともあるだろうが頑張っていってほしい。悩み事を学校だけで解決することが難し

くなってきました、関係諸機関に頼ることが多くなってきました。

<幹事>

小林財務課長 昨年の大雨被害、元旦の能登半島地震にはまだ職員を派遣している。
安全安心なまちを目指し予算化している。

竹村産業政策課長 産業政策、商業振興、立地誘致を行っている。小学校と協力し綿
花の栽培。三河縞ブランド化、地域の伝統、シティブランド。今年東京ガ
ールズコレクションに三河縞製品でステージを行う。市の誇りと感じていた
きたい。再生医療関係ではJ-TECと協力しプラナリアの実験を行ったりして
いる。

鷹巣都市計画課長 都市公園整備と維持管理。松前公園オープン予定。古い遊具を更
新できるようにしたい。トイレの更新も計画的に実施していきたい。公園内
のトラブルが多くなってきた。ボール遊びを夜おそくまでしているなど通報
あり。

三浦教育政策課長 図書館、小中学校の所管。

彦坂学校教育課主幹 コミュニティスクールについて進めている

大岡スポーツ推進課長 学校体育施設開放、スポーツ少年団へ活動補助。住民プール
代替事業として中央小とラグナシア。

磯貝交通防犯課長 交通安全関係で自転車用ヘルメット購入助成、防犯関係として防
犯灯設置。今年度から消費生活相談が所管となる。

高橋子育て支援課長 支援の場:こども家庭センター(家庭児童相談室と包括が統合)。
相談員4人で虐待相談や、要保護児童家庭への訪問。育ちの場:保育園15
園。老朽化の問題。塩津保育園を小学校敷地内へ複合化。大塚保育園と大塚
西保育園を統合する。児童クラブを今年度から所管するようになった。遊び
の場:7児童館と児童遊園地や遊び場の維持管理。

小野山福祉課長 保護司会や更生保護女性会の事務局。

浅井健康推進課長 健康づくり。子どもの生活習慣。複雑化した問題を抱える家庭へ
の支援へ連携が必要

市川生涯学習課長 生涯学習、社会教育など

鈴木所長 やはり時間がかかったので、休憩なしで次に進む。校則について、ご意見
をいただきたい。

(15:13~)

6 意見交換

「これからの学校の決まり、校則の在り方について」

学校教育課 課長補佐 足立雅紀

別添資料をもとに報告

令和4年に生徒指導提要が改定された。「指導」から「支援」に意識を変えていこう
という内容。

昨年度まで中部中にいたが、生徒会や見直し委員会生活委員会などでアンケートを
実施(タブレットを使って実施すると簡単に集計ができる)、1年弱をかけて見直しを
すすめ、生徒総会にかけていった。「心得」の多くを削った。白い靴下、白い靴は汚れ
が目立つこと、サイズがなく売っている店を探しにいけない問題などから、
色の規定をなくした。多くの学校では靴と靴下についてだが、塩津中ではカバンにつ
いても色の規定をなくした。

自分たちで考えて自分たちで決める機会となった。

鈴木所長 中学生の取り組みについて、何かご意見ありましたら。

藤田総代 本業で制服を扱っている。豊橋で靴を自由にしたらブランド物の靴を履いてきて、帰るときには誰かに盗まれていたということもあった。靴を持ってきて自分のロッカーに入れることになって、結局白い靴に戻った。また、いい靴を買えない子もある。

鈴木所長 高校はどうですか

浜野蒲郡高校教頭 校則はホームページに載せている。LGBT の問題もあり、髪の長さの規定はなくなる。学校指定の靴が高価でこんな高い靴は買えないといった声も。業者さんもサイズを揃えられないということもある。

大竹民生委員児童委員代表 質問ですが。ある学校で髪をピンクに染めている子がいる。学校ではいけない理由がないので注意ができないと言われているが。小学校のときからピンクでそのまま中学校に入学した。

足立学校教育課長補佐 現時点では小学校では許されているのに中学校ではダメという状況。難しい。豊川の 5 年生にもピンクの子がいた。いいとか悪いとかではなく、話し合いながら決めていけるとよいと思う。

鈴木所長 少し調査したところでは旭丘高校では制服は撤廃し、ピアス OK となっている。また、制服はあるけれど私服でもいいよという学校もある。中学生だったとき丸坊主だったが、当時蒲中は長髪 OK だったのでいいなと思ったこともある。若い人のレベルに立って行かないといけない。

(15:30～)

7 議事

鈴木所長 予定時間になってしまった。本来なら石川副会長に進行していただく予定だったが、5 分だけいただき、このまま簡単に説明する。要項 2 ページから 6 ページまで子ども・若者計画の素案、7 ページから青少年センターの事業報告、14 ページに青少年団体育成事業、15 ページに地域学校協働活動の報告。16 ページ 17 ページに青少年センター活動計画、18 ページに団体育成事業計画 19 ページに地域学校協働活動事業計画、20～22 ページに地域安全・青少年健全育成市民大会の事業計画で本年度も意見発表を軸に実施していく。詳しくはよく読んでください。これでお認めいただく方は拍手を。

—拍手多数—

8 閉会のことば 藤田総代連合会長

(終了 15:35)